

住まいの地震対策

補助金を活用して耐震補強しましょう！
快適で安心な住まいづくりを。

耐震補強とは？

建物の耐震性能を上げるための工事です。まず耐震診断を行います。その結果、住宅の耐震性能が不十分な場合、専門家による耐震設計を行い、住宅の強さや補強方法を具体的に決めてから耐震補強を実施しましょう。



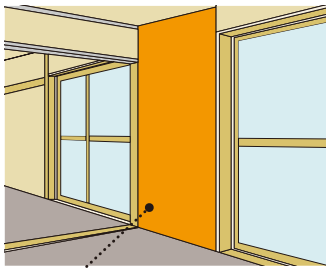
耐震補強工事の種類

木造住宅

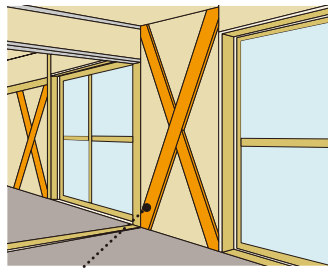
壁の補強

参考費用 8~15万円/1か所

新たに壁を増やしたり、既存の壁にパネルや筋かいで補強して、耐震性を向上させます。



パネルによる補強

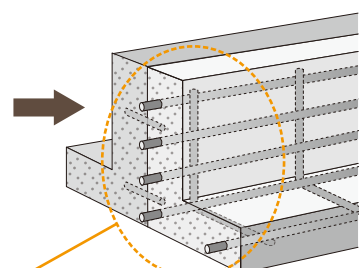
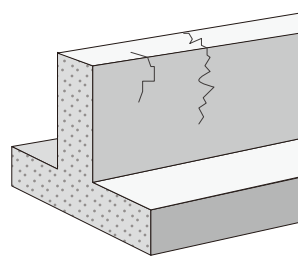


筋かいによる補強

基礎の補強

参考費用 2~4万円/m

基礎が不十分な時は基礎を補強して、建物をしっかりと支えるようにします。

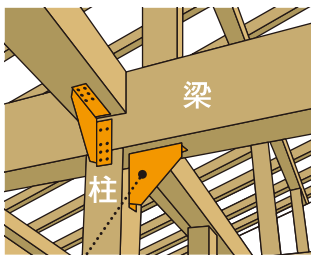


新たな基礎による補強

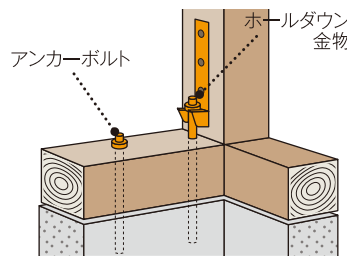
接合部の補強

参考費用 0.2~5万円/箇所

柱と土台・梁との接合部を金物でしっかりつなぎ合わせることで、建物を補強します。



金物による補強

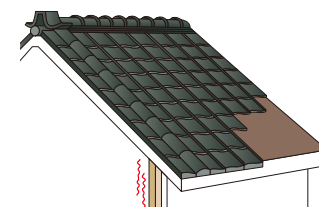


ホールダウン金物・アンカーボルトによる補強

屋根の軽量化

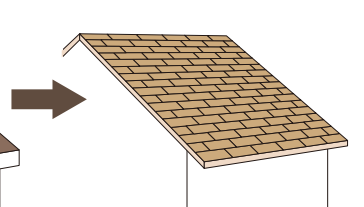
参考費用 1.5~2万円/m²

重い屋根を軽い屋根に葺き替えて、揺れに対する負担を減らします。



重い屋根

屋根が重いと大きな地震力がかかります。



軽い屋根

屋根の軽量化により地震力を低減します。

ご存知ですか？

各自治体に補助制度があります！

各自治体には「耐震補助制度」があります。対象は昭和56年（5月31日）以前に建てられた木造住宅。お住まいに不安のある方は、一度この「耐震補助制度」を活用して、耐震診断や耐震補強をご検討されてみてはいかがでしょうか？。わずらわしい役所への申請手続き等、当社スタッフがお手伝いさせていただきますので、お気軽に弊社までご相談ください。

耐震補強の手順

まず耐震診断

費用の9割を補助
(上限45,000円)

※ 自己負担の目安は5千円

しっかり耐震設計

定額10万円を補助
(自己負担3割以上)

安心の耐震補強工事

定額40万円の補助
(所得の低い方は60万円)

寝屋川市・枚方市の場合：最大90万円、
高槻市の場合：最大55万円

市町村によっては
上乗せも

ご希望の方に 小冊子プレゼント

無料

●「省エネリフォームのすすめ」

断熱で作る快適なすまい
窓・壁・屋根・床などの
断熱のポイントをイラストや写真入りでわかりやすく解説。



●「昭和56年以前の住宅は

なぜ地震に弱いのか」
木造住宅の耐震診断と補強工事について、詳しく解説しています。



※ご希望の方は弊社まで
お気軽にご連絡ください。